

高崎商科大学 大学院学位論文審査基準

商学研究科

◆修士学位論文

修士学位論文の審査に関しては、以下の審査項目を基準とし、これに関連ある事項について、口頭又は筆答による最終試験を行い、可否（合否）を決定（判定）する。

修士学位論文審査項目

1. 問題意識が明確かつ的確であること
2. 先行研究の検討並びに研究計画の立案が十分にされていること
3. 文献資料等の事実調査が十分にされていること
4. 論文の構成・内容が適切で、論旨が明瞭であること
5. 分析・考察・結論などに合理性・独自性がみられること
6. 先行研究の引用など、研究の進め方及び研究方法が、研究の目的及び内容に即し、適切なものであること
7. 研究倫理を十分に理解、遵守し、注・引用が適切になされているなど研究論文としての体裁が整っていること

注意：論文の盗用・剽窃など、不正が認められた場合は評価を行わない

令和 2年 3月 13日の研究科委員会にて決定